

# 森の中の茶 葉っぱい向島園

こんにちは。  
葉っぱい向島園園主 向島和詞です。

今年は、天候不順の影響でまだ番茶の収穫が続いています。

猛暑の影響で発育が揃わず、遅い収穫となっています。

その収穫中の番茶ですが、近年、葉っぱい向島園の番茶には注目度が増しています。

番茶に含まれる豊富な栄養素がポイントです。

特に、花粉症対策で有名なカテキン類などの成分量、活性酸素除去効果のあるSOD（スーパー・オキシド活性除去酵素）の含有率の豊富さなど、製薬会社などが注目してくれています。番茶の粉末を飲んで頂いているお客様、三年番茶をお召し上がりのお客様から、色々な体質改善があったとの声を頂きます。「体の冷えが癒されて、1日何回飲んだらいいですか？」など。薬でないなお召し上がりになりたい時にどうぞ（＾＾）

有機・無農薬そしてストレスフリー栽培でやっている効果がでているのかなあと、嬉しい感じています。

やはり、昔の人のように、「自己免疫力を日々の食品から高める」のが大切なのかを感じています。まさに、新世代の原点回帰です。

今年は、猛暑の夏でした。超異常気象通り越し暑い夏となりました。

向島園スタッフも熱中症により畠で倒れ、意識不明になってしまふなど本当にハードな夏でした。

今年一年を通ってみて、名前をつけるとしたら「受け入れる年」でした。どんな時でも、自然によって生きられている私たちなので、受け入れなければならぬのですが、今年は、今までよりもさらに大きい自然からの送りものに、受け取る事が精一杯でした（＾＾）

春先から、静岡県は戦後最大といわれる凍霜害の被害を受け、お茶だけに限らず柿や梅・野菜などの芽も凍りつき甚大な被害を受けました。

そしてこの夏の猛暑！影響を強く受けた畠では、芽が完全に焼け死んでしまっています。収量・品質ともになかなか厳しい結果となりました。ただ、「怪我の功名」といいますが、新たに分かった事もありました。葉っぱい向島園が長年無農薬畠が長い畠や、一本仕立ての畠などは、元気にこの苦境を乗り越えてくれていたのです。やはり、植物も人命力がいかに強い事が大切か分かりました。今後は、もっと天候が不順になるかもしれませんし、お茶も自分もしっかりとした生きる力をもって生きていけるように一緒に磨き上げたいと思います。

空海の悟りを得た中の言葉の一つに

「うほうあきゃしゃきゃらばや おんありきゃ まりほりそわか」

という言葉があります。

意味は、「私に起る事は、全て素晴らしい。」

という意味だそうです。

今回の自然からの大きな贈り物も、ありがたい気持ちで頂けました。

ありがとうございます。

このピンチをチャンスと考え、今まで以上の商品とドラマが作れるように、葉っぱい向島園 茶木 とともに 手を取り合って歩いて行きたいと思います。

キーワードは、「とことん楽しむ♪」



日本初！三年番茶でビタミンC抜きの  
ペットボトルを作りました。



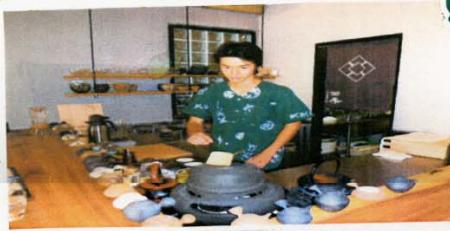
当園のスタッフです



「天ぶらバスで行くフリーポーラークリーンツアーゴー★」は、その名の通り、都内から、天ぶらバスに乗りお客様が当園に来てくれました！  
このツアーのポリシーは、天ぶら油のリサイクルによって走るバスから始まり、自然とのふれあい、そのふれあいにより自分達の人間性（持続可能な社会や、ネットワーク、循環型の社会モデルを体験し啓蒙するなど）を高めるエコツアーです

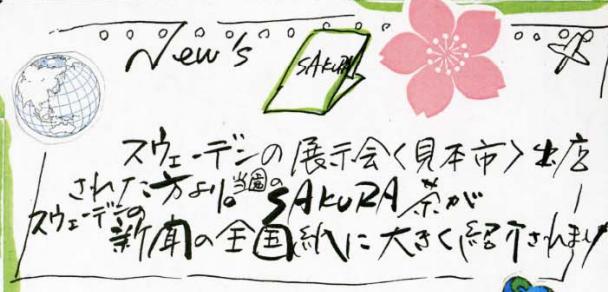


不定期に  
ワークショップ  
を開催しています



向島園のお茶を使用した日本茶カフェがオープンしました。

茶房+gallery「四季」  
〒103-0033 東京都中央区日本橋横山町4-10大原第5ビル3F  
TEL/FAX: 03-6861-9500  
都営新宿線 馬喰横山駅 (JR総武線快速馬喰駅・都営地下鉄浅草線東日本橋駅と地下で直結)  
A1出口から徒歩30秒  
A2出口から徒歩30秒



〒426-0131  
静岡県藤枝市瀬戸ノ谷5077番地  
TEL: 054-639-0514  
FAX: 054-639-0574  
MAIL: info@mukoujimaen.jp  
<http://www.mukoujimaen.jp>